

〈2020年度長野大学研究助成金による研究報告〉

(準備研究)

伝統産業の観光資源化における地域間比較調査

古平 浩* 井上 典子**

Hiroshi KODAIRA Noriko INOUE

①研究目的

本研究は、パットナム(1994)¹⁾、ピオリ、セーブル(1993)等²⁾の北イタリアを対象とした地域経済と地域社会との関係性に関する一連の先行研究から着想を得たものである。特に後者では、大家族制等の下でクラフト型の産業体制が維持されたことが指摘されている。とりわけ地場に基盤を置く産業がネットワークを形成して中小企業集積地を成立させ、その多くが世界的な経済圏として注目される北イタリアでは、産業地区の企業ネットワークに観光系企業が参画し、生産地自体を観光地化していく産業連関の動きが認められる。こうした先行研究は、伝統的な産業構造が地域内で企業連関を促進し、地域経済に貢献していることを示している。

研究代表者と研究分担者はともに、福井県の越前打刃物や石川県の山中漆器等、また金沢市の町並み等に関する調査を実施しており、これらの研究成果の一部は書籍や研究論文として刊行してきた。なお本研究は、前年度の準備研究を包括する位置づけにある。

②研究方法

本研究は地域社会学を主軸としつつ、学際的領域から伝統的産業景観に見られる伝統的な知的情報集積と人的ネットワークに関する分析を行い、これらが現在の地域ブランド形成にどのような影響を与えているかについて、観光資源化の観点から把握する手法を計画した。

しかしながら本年度についてはコロナ禍のため、現地調査が適わず、文献調査のみを行った。また共同研

究者との研究においては、対面での研究情報の交換は一度に限られ、数回のオンラインでの研究の調整で補った。

③研究成果

日本の伝統文化の担い手である伝統的工芸品産業が衰退する一方で、クール・ジャパンと称される海外からの日本の文化に対する高い評価が存在している。クール・ジャパンは、日本文化のグローバル化の実体を示してきた。こうした社会情勢を踏まえて、宮本憲一(1998)³⁾らの内発的発展の概念を内包した鍵概念を導出することが、「伝統産業の観光資源化」には求められている。

また、地域に対する社会学的アプローチあるいは地域経済的アプローチは分離的に発展してきているが、田中夏子(2004)⁴⁾の指摘にもあるように、北イタリアにおいては1980年代以降、二つのアプローチは地域産業システムに関する研究の中で統合され、地域政策の中で重要な役割を果たしている。これに対して、日本では長く分化された状態が続き、これらを統合した研究はほとんど認めることができない。京都や金沢において、伝統産業と地域社会との連携により観光地の発展が認められるにもかかわらず、これらを総合的に捉えられることはほとんどなかったと考えられる。

他方、イタリアの景観政策は、1990年代以後、国際的な条約等の下でさらに顕著な転換を図ったと考えられる。イタリアにおける景観に対する様々な介入は、「景観の地域化」を目標とする新たな景観政策を誘導したと考えられる。「景観の地域化」とは、つまり、

地域固有の景観というものがあると仮定し、その輪郭を描き出し強化する動きのことである。「景観の地域化」は、景観の保全、修復事業を通じて実現が企図され、イタリア各地は競ってその創出を試みた。こうした中で各地の地域的文脈は再構成され、新たに生み出されたカルチュラル・ランドスケープが地域イメージとして定着していったと考えられる。例えば、世界遺産の検討過程とその事例を確認するだけでも、多くの道が「巡礼の道」あるいは「ワインの道」として再評価され、ワイン畑は、伝統的な耕作手法やワイン製法と結びつけられることでその価値が強調されていることがわかる。

以上のように当該年度においては、カルチュラル・ランドスケープを意識した土地利用分析を援用することにより、「伝統産業の観光資源化」への日本とイタリアにおける地域間比較調査を展開した。

研究発表(令和2年度の研究成果)

(学会発表) 計(1)件

発表者名	論文標題		
古平 浩	伝統産業の観光資源化における地域間比較調査		
学会等名	発表年月日	発表場所	
日本地域政策学会	令和4年2月	北陸甲信越部会	

注

- 1) Roberto D. Putnam, *Making Democracy Work: Civic Tradition in Modern Italy*, Princeton University Press, 1994
- 2) マイケルJ. ピオリ他『第二の産業分水嶺』筑摩書房 1993
- 3) 宮本憲一『内発的発展と地域経営』農山漁村文化協会 1998.
- 4) 田中夏子『イタリア社会的経済の地域展開』日本経済評論社 2004.